



カメラスケッチ

市内各地で開催された
イベントや出来事をお届けします



新潟県知事杯争奪 尾神岳スカイランプリ2024



10月26日④、27日⑤ 尾神岳スカイスポーツエリア (吉川区尾神)

全国から66人のトップレベルの選手たちが吉川区に集結しました。絶好のコンディションの下、色とりどりのパラグライダーが秋晴れの尾神岳の空を舞い、技を競い合いました。



第50回柿崎区産業まつり



11月2日④ JAはまなす支店前広場 (柿崎区柿崎)

雨の降る中での開催でしたが、大勢の来場者が、柿崎自慢の野菜や加工品の即売のほか、太鼓の演奏や第50回記念抽選会、とん汁や米粉うどん、新米おにぎりなどの振る舞いを楽しみました。

第17回月影芸能まつり



10月13日⑤ 宿泊体験交流施設「月影の郷」(浦川原区横住)

月影雅楽保存会の皆さんによる「月影雅楽」で幕開けし、区内外の多彩な文化活動が披露され、大勢の観客から温かい拍手が送られました。

上杉小学校・美守小学校閉校記念「わくわく探検隊事業」 気球に乗って、上から校舎や地域を見てみよう



10月20日⑤ 美守小学校グラウンド (三和区)

令和6年度で閉校となる美守小学校の文化祭にあわせて熱気球の搭乗体験会が行われ、約300人が空から慣れ親しんだ校舎と周辺地域を空から眺めました。(11月9日④には上杉小学校でも実施)

第66回板倉駅伝大会&健康マラソン大会



11月3日④・⑤ 板倉農業者トレーニングセンター 他

駅伝大会には12チーム49人が参加し、沿道からの声援を受けながら、練習の成果を発揮しました。健康マラソンには幅広い世代が参加し、自分のペースで走りました。

第62回名立区駅伝競走大会



11月3日④・⑤ 名立区全域

晴天の下、30チームのランナーがタスキをつなぎながら名立区を縦断し、順位を競いました。沿道では応援の音が響き、活気に溢れた大会となりました。

第19回越後・謙信SAKEまつり2024



10月19日④、20日⑤ 高田本町3・4・5丁目商店街

約3万人の来場者が上越地域の日本酒をはじめさまざまな「SAKE」やグルメを楽しみました。今年は当市と友好都市である韓国・浦項市もブースを出店し、食や観光などをPRしました。

おかねに 御金荷の道ウォークin上越・高田



11月4日④・⑤ 上越文化会館 他

江戸時代に佐渡で産出された金銀を江戸まで運んだ輸送経路「金の道」を、約80人が練り歩きました。参加者は時代衣装をまとい、当時の情景に思いをはせながら、約10kmの道をたどりました。

こしのくに国府サミットin上越



11月9日④ オーレンプラザ

古代「こしのくに」に属した越後・加賀・能登・越中・越後・佐渡の国府があった6市が集い、各市の活動報告や講演会、パネル展示などにより歴史・文化を通じた交流が行われました。

くびき文化祭



11月2日④、3日⑤・⑥ ユートピアくびき希望館(頸城区百間町)

約400点の絵画や写真、手芸、菊花などの多彩な作品が展示されました。多目的ホールでは芸能発表も行われ、訪れた人々を楽しませました。

大浦安げんぎ市、大浦安商工まつり、 JAえちご上越わかば地域農業祭 合同開催



11月3日④・⑤ 大島多目的ホールふれあい館(大島区大平)

保倉川太鼓と越後上越 上杉おもてなし武将隊の勇壮な共演で開幕し、きのこ汁や芋煮、特産品などの販売が行われました。来場者は秋の味覚に舌鼓を打ち、ゲームや買い物を楽しみました。